

本当にいましたね
でも大丈夫
なんすか？

領主さんたってのご依頼
だから仕方ねえんだわ

ハア...

「森の賢者」なんて言われたエルフだが
今や個体の力は弱まってただの田舎の部族と
違いねえ **まあラクな仕事だわ**





人払いのスクロール
詠唱終わりました
直に完全効果になります

ニムケケケ...

ご苦労さん
まあもう少し
様子見だな

うーん...
うーん...
うーん...

キモチいい♡

しかし危機感ねえよな
あの見た目でも40年は
生きてるだろうと思うが...
人目のないところに独りとは...
よほどの温室育ちか。



気持ち
よかった

早く帰らないと
皆心配するし長居は
できないけど...

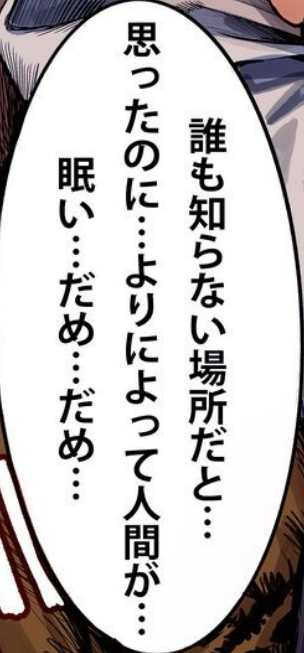
ン...そういえばさつきから
やけに静か...鳥や虫の
声が全然しない...

!?

ぼやっとしてねえで
さっさと睡眠魔法掛けるや...

は、
ハイッ





ガタッ

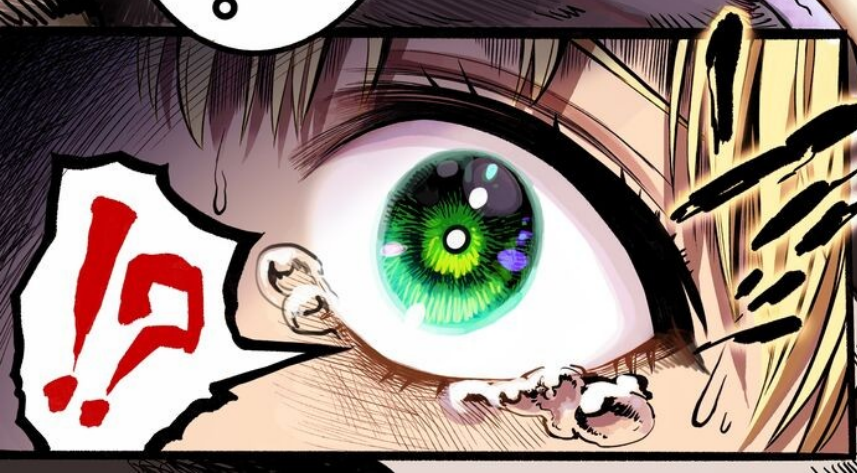
ここまで来れば
里の耳長どもにも
わからねえだろ…
さて品定めだ

暫く揺られていたのに
まだ体が動かないっ こんな
強力な魔法を人間が？

「養成所」に送るのには
申し分ないクオリティだ
今までで一番かもなア

ん…キレイな顔だ…
イライラするぜ…この金髪
でかい目玉下品な耳
しっかりエルフだな

…見てるうちに
俺の頭を焦がしたヤツを
思い出してムカついてきたな…
味見しておくか。



よオ
何ボサツと
してんだ

お前もこつち来て
検品の目を養えや
コイツ一級品だぞ

ちがつ...!
これは水浴用の
薄手なのに...

下品な服だよなア?
エルフってのは先祖代々
露出狂の種族か?

納品物にこんな事して
大丈夫なんすか?
...と脱がしやう

お望みどおり
丸裸にしてやる
よッ...と!

痛い
ッ...!

ン?...ああ問題ねえよ
オレの担当分はな...
しかしデケエな!

うはは、

ふん
ふん
ふん

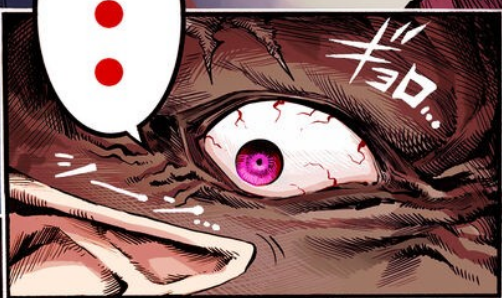
ふん
ふん
ふん

三三三

このままイルダ人と
交わってしまったら
掟を破ることに…

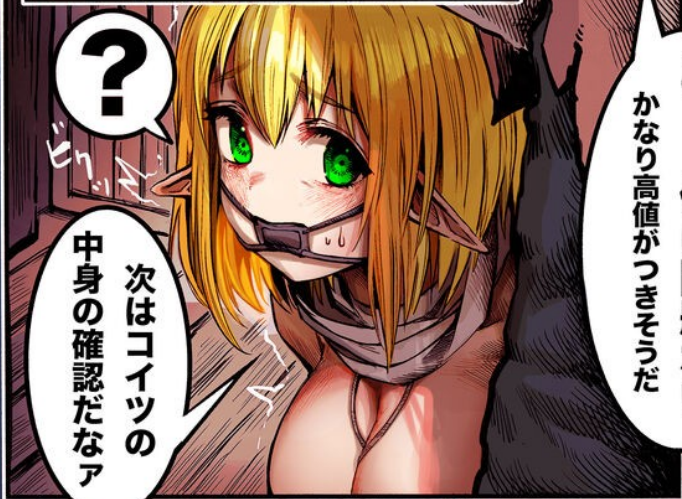
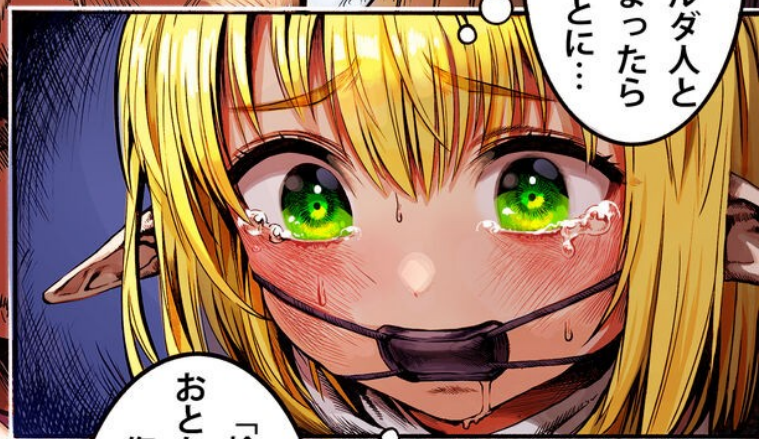
「検品」ということは
おとなしくしてれば商品に
傷は付けない筈…

ここは耐えて
隙をみて首飾りを使って
逃げ出さないと



あー…体は問題ない
かなり高値がつきそうだ

次はコイツの
中身の確認だなア



ズッ

どんな仕事でも
「素直さ」ってのは
大事だよなア？

オレも
一応脱ぐか…

嘘ッ…!!
そんな…「検品」の
ハズじゃ…!!

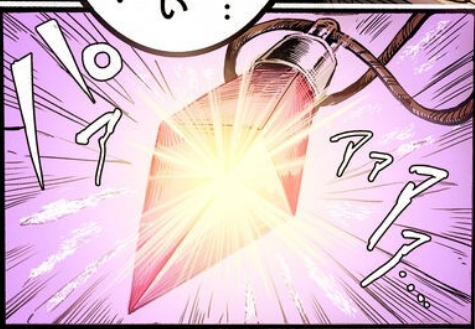
逃げる隙を冷静に伺う
ような従順さの欠片もねエ
奴ってコトは耳見りや
わかなだよ…

生意気な耳長には
よオ…心底コイツでモノを
理解^{わか}らせたくないぜ

ガ
ン

腕は動かさないけど…
もう首飾りを使わない
と手遅れになる…!!

今この場
で…!!?



ここで首飾りを
使っても逃げられる
保障がないむしろ

まアとりあえず
啜えてみる

一度おとなしく
言うことを
聞いて…

とっふ

お

ひどい…汗と
イルダ人の臭い…
耳も…痛い…！

おえ

私以外にも
攫われた人達が…
となるとエルフの
扱いはかなり…

でも必ずどこかで
隙を見せるはず

ふん 意外と従順だな
しっ•かり•啜•える•じ•ゃ•ね•え•か
今•ま•で•の•は•必•死•に•抵•抗•し•て
面•倒•だ•っ•た•が•な•…

それまでは……！

は

うゑ

もっと喉奥で
しっかり締め
あげるよ...

カッ

イマイチだなア
こうすんだよ...
ど下手クソが!

なぜ

喉塞がって

息が...できない...

こんなモノみたいにな...

...どうして...

イイ具合だ...

オラッ
射すぞッ

おぞ
イボッ

...どうして

こんな
ひどい
こと...

耳長の豚が!
こぼさずしっかり
飲み込めッ!

あーあア...
吐き出しやがって

もったいねーなア
そんなんじや「養成所」
でやっていけねえぞ?
ン?おい...ったく...

おぞ

ミッ
リッ
ッ

!!!



バロワズさんの番、終わりですか？

うおき

オレ、エルフとやったことないんすよ！

コイツ、お先に試してみちゃって大丈夫ですか？

あ？

え？

今だ……！

てめエそれが耳長にとってどういふことか判ってんのか……？

うわあ！！

うまく隙をつけた！

猿ぐつわは外れてる……！このまま詠唱を続けて……

うわあ！！

うわあっ！
なんだこの光はツ……！

ったくよオ……やっぱりか

身の程を知らねエんだよな耳豚はよオ……！

フキッ



直前で遮ってやった
るつが...さっさと
捕まえてこいや

は...はいッ...!
すんません! 糞ッ
クラクラする...



早漏のクセに
偉ぶりがつて
メンドクせえ



光の矢
射出

オイ! てめエ!
なんの魔法をッ

(清風よ...)
ハッ

ハッ



あッ...
当たっちゃまった!
牽制のつもりが...

ミッ
アッ!!
矢の
ツ



うおおおおお！

で緊張して手が
狂っただけ…

俺の獲物に手を出す
ようなヤツにはな
コレが報酬だ…ッ

ひえ
かつ
光…

ト、求
役立
たす

ありにまて
耳をきく

俺の復讐言の
邪魔をするやつ

じゃあああああ...

オ、おいッ！
そんなもの持ち出して
どうするんすか…！

クシッ

ガッガッ

目の前が真っ暗…
耳も利かない…

オイ

エラいぜお前も
逃げてたら捕まえて
あんな風に潰しち
まったかもな

俺アキレると
我慢がでかねー
タチでね

ヒッ

ドッ

傷を見せてみる
…よオし…

ドッ

ドッ
グッ

痛ッ

あーあア…

ダメだなこりゃあ
「土囊」確定だ
勿体ねエ

うそ…
こんなの…

ドッ

まあいいわ
耳長共を地獄に
墜とせれば
どうでも…

まずはお前を
卒業させてやるよ
じっとしてるや

きつと悪念い
夢かなにか…

イカッ

ドッ

バッ

ドッ



どれだけ
喚こうが

あ、バカの人払い
はまだ効いてるし

ムダだ

俺はエルフの
思考パターンは
熟知してる

逆らわなければ
命は奪わない...

大人しくじっと
してる事だ

ってワケで
おめっとさん

お前はもう
高潔なエルフでも
なんでもない

おが

助けて

ムダだ
ムダだ
ムダだ

あッ

おめ

アッ

アッ
アッ
アッ

天

ズル!!!

…なんで…
知って…

ク

書

マジで頭悪イな…
まあ処女かどうかなんぞ
どうでもいい…

どんな形であれ
 突破りの傷モンだ
 お前は追放されたも

同然だ

ああ……

前に逃げ帰ったバカは門前払いの拳句に狂って死んでったぜ！
つくづく冷てエ一族だよなアツ！

嘘…襲われただけ
なのに…？

もう私…
帰れないの……？

はア…気に入らねエな
まだ自分に可能性が
あるような目だ

そうだな…

俺だって
不本意だよ

だが言葉じゃ足りない
家畜レベルの低脳民族には
「痛み」を使わないとな

俺もお前の同族に
親兄弟と頭を灼かれた時ア
同じキモチだったぜ…

それによオ

薄汚ねえ血で股ア
汚されて泣きてえのは
こっちの方なんだわ





生意気な態度
とってみろ…今度は
マジでちぎるぞ

もうデメエはこつから
いくら傷つこうが大した
金にならねェんだ…

腹ア潰れるほど
犯し尽くしてやる
覚悟しとけ

無駄だ

ン…口さえ塞い
じまえばよオ

…この通りだ
精霊には届かない
ブー…

ズズズ

ズズ

ブ…

オオオ

ブ…

ズ…

ズ…

ハク…

ハク…

お得意の魔法も

使えず

自慢の体を嘲られ

オチイ

ドチツ

エ

貞操を穢され

オチ

全てを失い

苦悩しろ

何黙ってんだ
豚は豚らしく…

もっと…下品に

オチ

オチ

オチ

オチ

未来も尊厳も
しゃぶり尽くされ
てめえらの傲慢を思い知れ…



へっ...全く
良いザマだな

テメエが逃げなければ
アイツも俺に消される事も
なかったんだよなア...

おいテメエ
聞いて...

あ?

イテ...

ためえら耳長は…ッ

見苦しく喘いでりや
いいんだよ…オッ

メスは犯し尽くして
カスみたいに売っ払って

ズキ
オスは殺して…
根絶やしだ…

ズキ…

オラア!

もつと気合入れて
必死に締め上げるや!

首が締められ…
息…ッ

呼吸…ッッ

クソブタ
糞豚がアッ!!!

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン





私が…

クハッ!
膣でゲップしてんじや
ねーよマジで下品だな笑



ズルズル

あー…結構出たな
ま、一発でハーフェルフ
ってたないだろうが



私が…
エルフだから
こんな…?

ロオ...

ピク...
ピク...

今までの森での
お前の人生は分不相応
だったんだよ

ようやく大人しく
なってきたな…まあ…
諦めが肝心だわな

これがエルフの
あるべき姿だ…
よオク憶えとけ